



山形県議会 12月定例会閉会!

補正予算総額 492億 1,900万円

昨日、山形県議会12月定例会が閉会いたしました。このたびの補正予算案については、「7月25日からの大雨災害への追加対応のほか、給与改定等に伴う人件費の補正等」を行うものであります。



併せて、12月16日に追加提案があり、「**国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策**」を盛り込んだ政府の補正予算に速やかに対応するため、「物価高騰の影響を受ける生活者への支援や、防災・減災、国土強靱化に向けた取組みの充実や大雨被害、諸課題」への対応です。下記を参照ください。

<主な補正予算の概要>

- (1) 政府の災害復旧事業の対象とならない農地や農業用施設の「**小規模な被害への復旧支援**」の追加など。
- (2) 農機具の「**再取得や修理**」に対して、市町村と協調して支援の拡充。
- (3) 政府と県からの原資を元に市町村が貸付を行う「**災害援護資金貸付制度**」により、当面の生活を立て直すために必要な貸付金を準備。
- (4) 物価高騰の影響を受ける生活者への支援 (**市町村へのプレミアム商品券等、LPガス軽減**)
- (5) 防災・減災・国土強靱化の推進 (**公共事業**)
- (6) 諸課題への対応として、大雨災害の被災者に対する「**暖房費、除雪、県産米支援**」、そして、市町村が取り組む「**松くい虫被害木駆除事業**」への支援など。

令和7年度当初予算 6825億円!

令和7年度当初予算(一般会計)の予算規模は6,825億円となり、前年比327億円増(増減率5.0%)です。

今年の大雨被害により、公共災害復旧事業が267.1%増加となっており、投資的経費が増加要因となっています。**※県政クラブ及び予算特別委員会、要望書提出事項等が当初予算案に反映されています。警察車両の整備(SUV)、野生鳥獣、児童虐待、看護師確保、障がい福祉、担い手支援、河川整備、松くい虫伐採事業など。**



緊急治水対策プロジェクト!

山形県内の流域治水協議会が開催され、今年の大雨被害を踏まえ、集中的な治水対策を行う「**最上川下流・中流緊急治水対策プロジェクト(案)**」などが示されました。

※京田川の河川整備計画も含まれています。

<事業期間> 令和6年度~令和11年度

<目標内容> 令和6年7月と同規模の洪水に対して堤防からの越水による浸水被害を防止する。

難病等対策・患者支援の要望

山形県難病等団体連絡協議会においては、今年度の要望を取りまとめ、県知事に要望書を提出いたしました。

内容は、①重度心身障がい(児)者の医療制度、②在宅で人口呼吸器を使用しているALS等の患者の発電機・バッテリーの県補助、③県立施設利用料金の一部免除等、就労支援などです。



※現在、議員連盟の幹事となっています。

県内高校生による議場演奏会!

本会議場において、県立上山明新館高等学校の吹奏楽部による議場演奏会が開催されました。明新吹部といえばダンプレ「ダンス&プレイ」です!!



生徒たちによる、とても素晴らしいパフォーマンスを披露していただきました。

認知症基本法の普及啓発!!

山形県地域包括ケア支援センター等協議会では、「だれもが生き生きと働ける山形を目指して」、認知症基本法について理解を深めるセミナーを2月6日に開催いたします。



高齢化社会の到来により「認知症の人」は今後も増え続け、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。

認知症は高齢者だけではなく、誰もがかかる可能性のある脳の加齢の病気です。理解を深めるために社内研修はいかかでしょうか。 ※現在、議員連盟の顧問となっています。

※認知症基本法は、正式名称を「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」といい、2023年に可決され2024年1月1日に施行されました。

県知事へ農林水産関連の要望書手交!

県政クラブ「やまがた農林水産所得向上・元気戦略会議」(座長:高橋淳)では、2025年度農林水産部関連の予算編成等に伴う要望書を県知事に手交いたしました。



各現場での意見・要望や農林水産部との意見交換会などを踏まえ、農業分野7項目、林業分野4項目、水産業分野4項目となっています。

山形県私学振興議員連盟総会!

山形県私学振興議員連盟総会及び私学団体との懇談会を開催いたしました。

令和7年度私学振興事業の概要を県側が説明した後、「私学教育への支援」について県知事に要望書を手交いたしました。



今、社会人としての基礎がつけられる幼少期から青年期にかけての学校教育が果たす役割はますます高まっています。

※近年、「インクルーシブ教育」という言葉を聞くことがあります、「すべての子供を包み込んだ、ニーズに合った適切な支援による教育」という意味です。

庄内地区動物愛護センター-建設工事!

県では、「山形県動物愛護推進計画」を策定し、動物愛護センターの機能を強化することとしており、現在、「庄内地区動物愛護センター」の建設工事(新設)を進めています。



※場所は、三川町大字横山字袖東 7-1 に新設。施設面積約120㎡(36坪)、鉄筋コンクリート造平屋建て、防音、防臭など(迷子犬の保護、飼い主不明の犬猫の譲渡 他) ※来年の3月中旬頃に完成予定です。

県議会レポートあとかき

年末が近づくとつれ、忘年会が増えてきたのではないのでしょうか?

忘年会や新年会は、多くの人と知り合い、親しくなるチャンスです。人生100年時代と言われる今、会社員を辞めた後の人生を豊かにする「人脈」はとても重要です。

さて、来年は巳年です。

再生や再生能力、知恵、繁栄、生命力、健康、不老長寿などの意味があるようです。



皆さん、健康で良いお年を迎えてください。